



# 15 日本農薬株式会社 総合研究所



Global Innovator for Crop & Life



当社は1928年に国内初の農薬専門メーカーとして創立され、「食と緑を守る」企業として農薬の研究開発・普及を中核事業に位置づけて技術革新に努めてきました。

世界人口の増加に伴い、食料需給のひっ迫が懸念されている中で、安全・安心な作物の安定供給を目指した農業生産活動をお手伝いするという使命と役割を果たすため、性能・環境・安全面に優れた農薬の創出と提供を国内外で続けていきます。

## 〔 仕事の内容 〕



当社総合研究所では、新規化合物の合成や製造法検討などの「化学」分野、生理活性の評価や作用機構の解明などの「生物」分野、毒性評価や環境安全評価などの「安全性」分野の各研究者が、同じ事業所にてそれぞれ研究活動を行っています。さらには、各々の領域を超えて連携し三位一体となった研究活動で、新規薬剤の創製や新製品の開発に取り組んでいます。

## 〔 職場の雰囲気 〕



異なる分野の研究員が集まり、コミュニケーションは活発です。発表会やBBQなど社内イベントでの交流もあります。



現在の日本は少子高齢化が進み、農業従業者の減少や高齢化が大きな問題となっています。そういった中で、ドローンによる農薬散布など省力化に貢献できる農薬の開発は、研究者にとって非常にやりがいがあります。

## ココがSUGOI

農薬の製造・販売を中心事業として、化学品、医薬・動物薬などにも事業領域を拡げ、安全で品質の高い製品を提供しています。また、世界の主要な市場であるアジア・米州・欧州の三極体制で海外拠点の拡充を図り、現在では100以上の国と地域で当社製品の農薬登録を取得し、積極的に開発・普及活動を展開しています。



- 女性が活躍している
- 福利厚生が充実
- 車通勤可
- 若い社員が活躍している

<https://www.nichino.co.jp/>

企業情報

河内長野市小山田町345

0721-56-9000

ohoka-yoshiteru@nichino.co.jp  
(担当:大岡)



創業 1928年

資本金 149億3,900万円

従業員数 約180名(総合研究所)

平均年齢 40歳代

見学可